

【10 月～1 月の学校行事と活動報告】

○新人戦

仙台市中学校新人大会は 10 月 12 日（土）・13 日（日）を中心に行われ、団体競技では、サッカーが県で優勝、弓道とバドミントンが第 2 位となり、バスケットボールは第 3 位となりました。全市大会ではバスケットボールが優勝し、野球が第 2 位、宮城野区大会でも卓球と剣道が第 2 位となりました。個人では、弓道が県で、ソフトテニス・バドミントンなどが宮城野区で優勝するなど多くの種目で入賞し、上位の大会へ進みました。

高校の新人戦では、弓道と空手道が団体優勝しました。なお、中学校・高等学校共に、詳しい戦績につきましてはホームページをご覧ください。

○奨学会

10 月 15 日（火）に、本年度第 3 回の奨学会が開催されました。はじめに、保護者向けガイダンスとして「動き出した教育改革 わが子の進路選択にどう向き合うか」～20 年後の社会を生き抜く人材となるために～と題してリクルート社で「キャリアガイダンス」編集長をされている山下真司氏による講演会を行いました。これからの不安定で不確実な時代をどう生き抜くのか、大学入試や社会人として求められる力は何か、親として今子どもたちのためにできることはなにか、など、多くの示唆を含む素晴らしい講演でした。その後、担任と保護者によるクラス懇談となり、有意義な時間が持たれました。

○職場体験（中 2）

- ①実際の職場でその業務の一端を経験することを通して、勤労観を養う。
- ②働く者としての礼節や責任感など、社会人に必要なマナーを身につける。
- ③種々の体験を通して、自分の将来について考える契機を持つ。
- ④自分たちの体験をまとめ、報告会で皆にわかりやすく発表する経験を持つ。

上記の目的を掲げ、10 月 23 日（水）～25 日（金）の 3 日間、中学校 2 年生の職場体験が行われました。これは、2～6 名で班を作り、各事業所で職場の業務を体験し、後日まとめて発表するものです。今年もお忙しい中、たくさんの事業所の方々のご協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。



○キャンプ（中1）

10月17日(木)～19日(土)の期間、岩手山青少年交流の家を宿舎として「中1キャンプ」を実施しました。この行事は、ESD学習を中心に、野外活動やオリエンテーリングを通して、生徒同士で協力し合い、友情を深めることを目的としています。

1日目は、3グループに分かれて岩手大学の理工学部と農学部(牧場と農場)でのESD学習を行いました。大学の施設での体験は、普段の生活ではできない貴重なものとなりました。生き生きとした表情での活動が印象的でした。

2日目の午前中は、野外炊事(カレー作り)を行いました。各班で役割分担を決めて、慣れない手つきながら、火起こしや調理に奮闘しました。ご飯の水加減に失敗した班もありましたが、全班がおいしくカレーを食べることができました。午後のショコラオリエンテーリングでは、各班で協力しながら、岩手山を間近に感じながら自然散策を楽しむことができました。

最終日は、悪天候のためプログラムを一部変更し、毛越寺の見学を行いました。現地のガイドさんの案内に熱心に耳を傾け、世界遺産の素晴らしさ、建築当時の様子を想像しながら学習することができました。

○学校公開

11月6日(水)7日(木)の2～4校時に学校公開をおこないました。これは、普段の学校の様子を保護者に見ていただくことを目的に一昨年から始めたものです。2日間合計で約100名の保護者の方(主に中学生の保護者)にご来校いただきました。

○修学旅行（中3）

1. これまで3L希望学で学んだことのまとめとして、ESDの観点からシンガポールについて学び、Global Citizenとして住み良い世界を実現するために自らができることを考える。
2. 異文化学習や現地の方との交流を通して、国や文化による物事の考え方や捉え方の違いを学び、お互いを理解する力を養う。
3. 現地の学生とのグループ研修などを通して、実践的英語コミュニケーション能力の向上を図る。

上記の目標のもと、12月2日(月)～7日(土)、中学校3学年では修学旅行を実施しました。今年度から行事をリニューアルして研修地をシンガポールとしました。生徒たちは、長時間の移動も何のその、普段とは違う環境の中で少し戸惑いながらも活き活きと活動していました。現地で体調を崩した生徒もおらず、全員、元気に帰校しました。



○校外研修（高2）

12月3日（火）～6日（金）「望ましい社会のあり方と自らがその創り手として果たすべき役割について考える」を目的とした高校2年生の研修旅行が行われました。

「異文化理解」「平和学習」「E S D学習」「異文化交流」の柱のもと、自分たちが住む場所とは異なる地域での取り組みを知り、自分たちがよりよい世界の担い手として果たす役割を考えることが出来ました。

○E S D発表会（中1）

12月6日（金）13:30～15:00、中1学年総合的な学習「岩手県を伝えよう」発表会を実施しました。これは、クラスもバラバラにした3～4名で班を作り、中1キャンプで伺った岩手大学での学びを、P Cを使って発表するものです。同級生を前に緊張してしまう場面もありましたが、それぞれ工夫された発表がなされ、活発な質疑応答も行われ、今後につながる有意義な時間を過ごすことができました。



○職場体験発表会（中2）

12月14日（土）1～4校時、中学2年「職場体験学習報告会」を実施しました。これは、学年を49の班に分け、それぞれの事業所で3日間の実習をさせていただいた内容や感想などをまとめて発表するものです。1～3校時は各教室で全ての班の発表を行い、4校時は礼拝堂で、各教室から選ばれた7つの班の発表が行われました。事業所の方や保護者の方も発表を聞いてくださいました。



○東北医科薬科大学実験講座成果発表会（中 3）

12月21日（土）14時～16時、本校大会議室にて東北医科薬科大学実験講座成果発表会を実施しました。これは、中学3年生30名が7～8月に3回、東北医科薬科大学に通い、レベルの高い実験による学習をさせていただいたものをまとめて発表する機会です。東北医科薬科大学の先生方や、生徒の保護者にもご来校をいただき「大学生でも難しい内容なのによくできていた」などのお褒めの言葉をいただきました。この機会を作ってくださった皆様、特に東北医科薬科大学の教職員や学生の皆様に感謝申し上げます。



○クリスマス礼拝

12月24日（火）、恒例のクリスマス礼拝が行われました。多々良君（高3）の司式、小野なおみさんの奏楽で進行し、南光台キリスト教会の牧師であられる田中信矢氏から「大いなる愛のもとに生かされて」という題で説教をしていただきました。中学校1年生によるキャンドルサービスや、生徒の有志と音楽部員の合唱、小野さんと大里君（高2）の伴奏によるハレルヤコーラスも例年通り行われ、厳かな雰囲気で大切な礼拝を捧げることができました。



○卒業説教（高3）

1月14日（火）1校時、本校礼拝堂にて卒業説教が行われました。説教者には仙台東一番丁教会の牧師であられる瀬谷寛先生をお迎えし、「苦難がある、しかし、勇気を出しなさい」という説教題で卒業していく生徒たちにメッセージを頂きました。

【今後の予定】

1月22日（水）

↓

高3 学年末試験

24日（金）

25日（土）

中学校後期入試

27日（月）

中学校後期入試合格発表

2月 4日（火）

高校入試（A日程）

6日（木）

高校入試（B日程）

10日（月）

高校入試合格発表

14日（金）

中1 天文台学習

19日（水）

↓

中2 東京研修旅行

21日（金）

25日（火）

中学校予餞会

3月 2日（月）

高校卒業式

3日（火）

↓

学年末試験

6日（金）

18日（水）

終業式

19日（木）

中学校卒業式

24日（火）

新中1学習オリエンテーション

25日（水）

新高1学習オリエンテーション

